



# とべだより

平成30年8月31日

9月号

横浜市立戸部小学校

## 準備を整えて、元気にスタート

学校長 柳澤 潤



「命の危険がある暑さ。一つの災害と認識している」との気象庁からの異例の会見があったように、今年の夏は、横浜でも記録的な暑さが続きました。熱中症対策には、今までの認識を改め特別な警戒が必要になりました。

水泳指導でプールサイドに水筒を持参させたのも、今年がはじめてのことでした。7月31日の西区の水泳大会は、猛暑が予想され、実施の可否も含めてあらゆる事前の検討がされました。当日は、近隣校同士のグループを再編成し、会場変更、テントの設置、プログラムの短縮等、今までにない対応を重ねて、実施しました。本校では、26名の児童が一本松小会場に参加。いつもの「全力の応援」を会場に響かせて、戸部小らしさを発揮していました。他校との交流の中で、一人ひとりが自己新記録に挑戦する泳ぎができました。

熱中症には、まだまだ警戒が必要です。各家庭でも健康管理、こまめな水分補給に引き続き留意をお願いします。

今年は、37日間の夏休みでした。この期間、水やり当番、飼育当番で、学校に来てくれた子どもたちがいます。家族そろって、世話をしてくださる姿もあり、とてもありがたく思いました。また、校内のキッズクラブでは、和太鼓の発表会やドッジボール大会など、イベントが充実していました。カレーライス作りは、出来立てを美味しくいただきました。

夏休み期間は、学校の環境を整える期間でもあります。今年は、1階の3箇所のトイレの改修工事に取り掛かりました。エアコンの清掃、給食室の機材のメンテナンス、学習机の天板の張替もしました。校庭の樹木の剪定は、2年連続で行いました。用務員さんも暑い中、職員室や校長室のワックスがけをはじめ、普段できないところをきれいにしてくれました。各教室の床もぴかぴかになりました。環境を整えることは、生活を整えることにつながります。

明年の創立140周年の記念事業については、夏休み中に第3回の実行委員会が行われ、取り組みの大枠が固まり、計画が整ってきました。4部門の各委員会も地域の人々の協力を得て、充実した話し合いがされています。早速、10月には航空写真撮影、1月にはオリンピックの講演が決まりました。

それぞれのご家庭では、どんな夏休みだったでしょうか。家族がゆったりと向き合う時間は、きっと大切に有意義な時間だったと思います。その一方で、学校が始まることで、不安が募ることもよくあることです。気になることがあれば、小さなことでも遠慮なく学校までお知らせください。

主役の子どもたちが学校に戻ってきました。準備が整い、友達と力を合わせての生活・学習がスタートです。9月29日(土)には、「とべとべスポーツフェスティバル2018」があります。「白いつばさを解き放ち かたい氷で心をついに 白組2連覇 優勝だ!!」、「もえろ!赤組ほのおのように 優勝めざしてかけぬけろ」との白赤のスローガンのもと、熱戦が繰り広げられます。

しばらくは、残暑が続きます。保護者・地域の皆様も、健康にご留意ください。今月も、どうぞよろしくをお願いします。